

Hot Start TTx (DNA) Kit
 作成:2019年4月5日
 改訂:2021年4月1日
 整理番号:2557A



安全データシート

1. 化学品及び会社情報

| | |
|---------------|-------------------------|
| 化学品の名称 | Hot Start TTx (DNA) Kit |
| 製品コード | HSTTX-101 |
| 供給者の会社名称 | 東洋紡株式会社 |
| 住所 | 大阪市北区堂島浜二丁目2番8号 |
| 担当部門 | バイオプロダクト営業部 |
| 電話番号 | 06-6348-3786 |
| FAX番号 | 06-6348-3833 |
| 推奨用途および使用上の制限 | PCR試薬(研究用試薬) |

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響
 有害性

通常の状態では人の健康に対する有害な影響は小さいが、有害性に関する調査が不十分なので、取扱いには注意する。

GHS分類

物理化学的危険性 分類できない

人健康有害性 2x Buffer for Hot Start TTx DNA Polymerase
 rTth/TTx

急性毒性(経口) 区分4 区分外

皮膚腐食性・刺激性 区分3 区分3

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分不可 区分2B

環境有害性 分類できない

ラベル要素

<2x Buffer for rTth/TTx (DNA)>

絵表示又はシンボル: -

注意喚起語: 警告

危険有害性情報: 飲み込むと有害
 軽度の皮膚刺激

注意書き:

安全対策(予防策) 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面などを着用する。この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。取扱い後は手をよく洗う。

応急措置(対応)

皮膚に付着した場合は多量の水と石鹼で洗う。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をする。皮膚刺激が生じた場合は医師の診断/手当てを受ける。
 飲み込んだ場合は口をすすぐ。気分が悪い時は医師に連絡する。

廃棄

内容物や容器は国際又は国又は都道府県又は市町村の規則に従って廃棄する。

(次ページに続く)

Hot Start TTx (DNA) Kit
 作成:2019年4月5日
 改訂:2021年4月1日
 整理番号:2557A



安全データシート

2. 危険有害性の要約 (続き)

〈Hot Start TTx DNA Polymerase〉

絵表示又はシンボル: —

注意喚起語: 警告

危険有害性情報: 軽度の皮膚刺激

眼刺激

注意書き:

安全対策(予防策)

取扱い後は手をよく洗う。

応急措置(対応)

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受ける。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用して
 いて、容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場
 合は医師の診断、手当てを受ける。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別

混合物

化学特性

酵素、基質等の水溶液

パーツ名

主要成分

CAS No.(EC No.)

〈2x Buffer for rTth/TTx
(DNA)〉

トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン

77-86-1

塩化カリウム

7447-40-7

塩化マグネシウム

7786-30-3

デオキシアデノシン三リン酸

1927-31-7

デオキシチジン三リン酸

102783-51-7

デオキシグアノシン三リン酸

93919-41-6

デオキシウリジン三リン酸

102814-08-4

添加剤1

—

添加剤2

—

〈Hot Start TTX DNA
Polymerase〉

トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン

77-86-1

塩化カリウム

7447-40-7

DNAポリメラーゼ

(EC 2.7.7.7)

グリセロール

56-81-5

ポリオキシエチレンソルビタンモノラウレート

9005-64-5

(次ページに続く)

Hot Start TTx (DNA) Kit
 作成:2019年4月5日
 改訂:2021年4月1日
 整理番号:2557A



安全データシート

3. 組成、成分情報 (続き)

危険有害成分

化学名又は一般名

添加剤1

添加剤2

グリセロール

ポリオキシエチレンソルビタン
モノラウレート

別名

-

-

グリセリン

Tween20

含まれるパーツと含有量

2x Buffer for
rTth/TTx
(DNA):<4%

2x Buffer for
rTth/TTx
(DNA):≤6%

Hot Start TTx
DNA
Polymerase:50%

Hot Start TTx DNA
Polymerase:0.5%

化学特性(化学式)

-

-

CH₂OHCHOHCH₂OH

C₁₁H₂₃COOC₆H₈[O(CH₂CH₂O)_nH]₃

CAS番号

-

-

56-81-5

9005-64-5

官報公示整理番号化審法:
安衛法:

-

-

2-242

8-55

公表

公表

公表

公表

4. 応急措置

吸入した場合

直ちに新鮮な空気のある場所に移し、気分が悪くなった場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

多量の水で十分洗い流す。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をする
皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受ける。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。

飲み込んだ場合

口をすすぐ。可能であれば吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤

水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤

特有の消火方法

消火は風上側から行う。

消火を行う者の保護

大規模な火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

眼、皮膚への接触、吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中に放出しない。

除去方法

可能な限り、減圧で吸引したり、ウェスなどに吸収させて回収し、残りは大量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

取扱い時は適切な保護具を着用し、眼、皮膚、衣服に接触しないよう十分に注意する。

安全取扱い注意事項

取扱い後は器具などを充分洗浄する。

衛生対策

取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。

取扱い後は手をよく洗う。

保管

適切な保管条件

密閉容器にて-20℃で保管する。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

Hot Start TTx (DNA) Kit
 作成:2019年4月5日
 改訂:2021年4月1日
 整理番号:2557A



安全データシート

8. 暴露防止及び保護措置

| 許容濃度 | 添加剤1 | 添加剤2 | グリセロール (ミスト) | ポリオキシエチレンソルビタン モノラウレート |
|-------------|--------------|--------------|---|---------------------------|
| 日本産業衛生学会勧告値 | 設定されてい ない | 設定されてい ない | 設定されていな い | 設定されていない |
| OSHA PEL | 設定されてい ない | 設定されてい ない | Total dust: 15mg/m ³ TWA Respirable fr.: 5mg/m ³ TWA | 設定されていない |

保護具

| | |
|------------|------------------------------------|
| 呼吸器の保護具 | 必要に応じてマスク(有機ガス用防毒マスク、防じんマスク)を着用する。 |
| 手の保護具 | ゴム手袋を着用する。 |
| 眼の保護具 | 保護眼鏡を着用する。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | 必要に応じて保護衣等を着用する。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|----------|---|
| 物理的状態、形状 | 2x Buffer for rTth/TTx (DNA)は-20℃以下では固体。Hot Start TTx DNA Polymeraseは-20℃以上で液体。 |
| 色、臭い | 無色透明。ほとんど無臭 |
| pH | 7.0~9.0 |
| 引火点 | 水溶液のため引火性はないと考えられるが、水分蒸発後131℃の引火点を持つ添加剤2及び160℃の引火点を持つグリセロールが残留する。 |
| 爆発特性 | 常温では爆発性はない。 |
| 比重(相対密度) | 1.0-1.2(g/cm ³) |
| 溶解性 | 水に可溶 |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-------------------|
| 安定性 | -20℃以下で安定 |
| 反応性 | 通常の下では安定である。 |
| 避けるべき条件 | 高温、直射日光、火災などによる強熱 |
| 混触危険物質 | 強酸化剤、還 |
| 危険有害な分解生成物 | 知見なし |



安全データシート

11. 有害性情報

<2x Buffer for rTth/TTx (DNA)>

急性毒性(経口) 飲み込むと有害 区分4
皮膚腐食性/刺激性 皮膚刺激を起こすおそれがある。

| | | |
|----------------------|-----------------|-------------------|
| 各成分の有害性情報 | 添加剤1 | 添加剤2 |
| 急性毒性(経口) | マウスLD50:50mg/kg | マウスLD50:4773mg/kg |
| 皮膚腐食性/刺激性 | 皮膚刺激(区分2) | 皮膚刺激(区分2) |
| 眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性 | 強い眼刺激(区分2A) | 眼を刺激することがある |

| | | |
|----------|------|------|
| 発癌性 | | |
| 日本産業衛生学会 | 記載なし | 記載なし |
| ACGIH | 記載なし | 記載なし |

<Hot Start TTx DNA Polymerase>

急性毒性 データなし。
皮膚腐食性/刺激性 軽度の皮膚刺激を起こすおそれがある。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 眼刺激を起こすおそれがある。

各成分の有害性情報 グリセロール

| | |
|----------------------|---------------------------------------|
| 急性毒性(経口) | マウスLD50:4090mg/kg ラットLD50:12.6g/kg |
| 皮膚腐食性/刺激性 | 軽度の皮膚刺激(区分3) |
| 眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性 | 眼刺激(区分2B) |
| 発癌性 | |
| 日本産業衛生学会 | 記載なし |
| ACGIH | 記載なし |

12. 環境影響情報

| | |
|---------|--|
| 生態毒性 | グリセロール 魚類(ニジマス):LC50(96hr) 54g/L, (金魚):LC50(24hr)> 5g/L 甲殻類(オオミジンコ): EC50(24hr) >10g/L 藻類(紅藻):EC50(28hr) 4.6g/L |
| 残留性・分解性 | 成分中の酵素、タンパク質、ヌクレオチド、グリセロール、ポリオキシエチレン ソルビタンモノラウレートは生分解性である。 |
| 生体蓄積性 | ないと考えられる。 |
| 土壤中の移動性 | 水溶性あり、水系に拡散する。 |



安全データシート

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

少量であればペーパータオルやウエスに吸収させて焼却処分する。その施設・地域の廃棄規則に準じて、廃棄物処理専門業者に処理を依頼する。

汚染容器・包装

その施設・地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告の定義上の危険物に該当しない。

国内規則

輸送に関する法規制には該当しない。

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。-20℃以下で保存し、輸送する。

15. 適用法令

輸送に関する法規制は、14.輸送上の注意の項参照。

| | | |
|--------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| | 添加剤2 | グリセロール |
| 化審法(特定化学物質/監視化学物質) | 該当しない | 該当しない |
| 化学物質管理促進法 指定化学物質 | 該当しない | 該当しない |
| 労働安全衛生法 通知・表示対象物(政令番) | 該当しない | 該当しない |
| 毒物劇物取締法 毒物・劇物 | 該当しない | 該当しない |
| 消防法 | 危険物第4類 引火性液体第3 石油類水溶性液体 | 危険物第4類引 火性液体第3 石油類水溶性液体 |
| 海洋汚染防止法 | 該当しない | 施行令別表第1 有害液体物質 (Z類物質) |
| 欧州REACH規制 | SVHCや認可 物質には該当 しない | SVHCや認可 物質には該当 しない |

16. その他の情報

参考文献

厚生労働省 職場のあんぜんサイト

NITE:独立行政法人 製品評価技術基盤機構 <http://www.nite.go.jp/>

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。